

親身に向き合ってくれる安心感。 真夏も真冬も快適に住まう平屋

建築会社の決め手

冬暖かい平屋を検討。大竹住建さんの完成見学会に参加するとどの家も暖かくて。私たちの要望を叶えるために、大竹社長が前向きに考えぬき、プロ視点で提案してくれました。そんな親身な対応力が決め手です。

住み心地

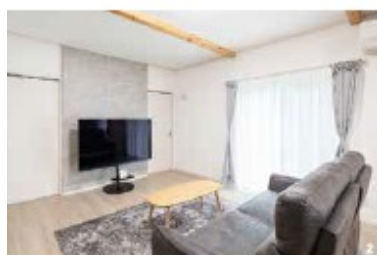
前の家は、とにかく冬が寒かったんです。完成した住まいは一年中快適で、キッチンから回遊できる動線やサンルームなど、毎日の家事もラク。「こうすれば良かった」という後悔のない住まいが完成しました。

〇さん家族が

で建てた家

家造構成：大築 160代 + 子ども1人

〔延床面積〕 117.59㎡ (35.5 坪)
〔敷地面積〕 746.19㎡ (225.7 坪)
〔工法・構造〕 木造軸組
〔竣工年月〕 2024年3月



1 / LDK は天木の構造材を残しにすることで、天井を高く設計。更なる開放感を創出。2 / 部分的にアンティークなタイル調の壁紙を採用したりビング。3、4 / キッチン はリビングから手元が隠れるような高さで調整。天井は木目調の壁紙をあしらった優しい雰囲気を演出。5 / メイクがしやすいように造作のカウンターを設けた洗面室。7 / 押入れは〇夫人にも手が届くように棚高が造作。細かな配慮がうれしい。



電話をする

TEL 0278-25-9192

正式社名 (有) 大竹住建
住所 群馬県岡田市長瀬町 1301-1
TEL 0278-25-9192
URL <https://www.chitaku-juku.co.jp/>



グレーのガルバリウム鋼板を基調に、白い外壁がアクセント。水と電気の採り得るデザインで設計された〇氏邸の外観。大規模の太陽光発電パネルを設置し、毎月の光熱費を軽減。お財布に優しいエコ暮らしを叶えた。

Hさん家族が

で建てた家

※お築成：4歳（20代）＋子ども1人

真冬でも快適。施主の「想い」に
寄り添う柔軟な対応で叶えた平屋



Hさんの家づくり

建築会社の決め手

建築会社を検討している際、しつこい営業に困っていました。そんな時に知人の先輩の紹介で大竹建設さんを知りました。大竹建設さんとも親身に相談してくれて、納得しやすい環境をつくってくれて、もろもろしつこい営業もなく、安心して家づくりが出来ると思い決めました。

建築会社からの提案・工夫点

大竹建設は、提案があっても断る事をせずに聞いてくれ、提案は3回ペースでも理解できる。一つひとつ納得しながら進めることができました。また、仕事が終わってから打ち合わせをしてくれるなど、私たちの都合を優先的に考えて対応してくれたことも大感謝です。

家づくりの感想

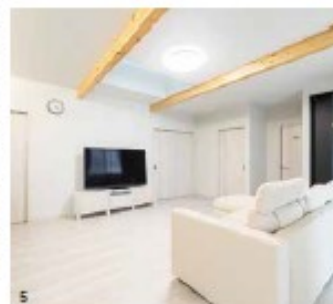
断るが新しい立場なので、断る事で結果が高した仕様で結果してくるのには驚きました。両方のことを加味して2回も断るしてくれたのですが、理解や納得などの説明が丁寧で安心してお任せできました。今後、工事を進めたいので感謝の気持ちです。

お住まいデータ

戸数	117.8㎡ (30.8坪)
敷地面積	222.8㎡ (53.8坪)
1区・築年	30年未満
竣工年月	2023年12月
所在地	北海道



1/坪や畳などを最小限にして光熱費を抑え、空間の広がりを感じ、常に清潔な空間を確保することができるHさんのお住まい。[当初、平屋にするか2階にするか悩んでいたのですが、大竹建設はそれぞれのプランを提案してくれて、他にも建築費のシミュレーションには、スタッフの方の丁寧なアドバイスのおかげで納得のいくプランが実現しました。私たちのことを第一に考えて、柔軟に対応してくれたことは、驚きだったのです。]と、笑顔で語るHさん。2/どうしても収納力が不足する平屋の住まい。キッチンカウンターの下に多機能収納を設けて、リビングで必要なものをすぐに取り出せる。3/リビングとリビングの上階には、吹き抜け空間を設けてトップライトを配置、心地よい光と開放感に包まれる。4/玄関の奥には便利な土間収納を設け、アウトドアグッズなどを収納するのにピッタリ。5/天井の断熱材を強化することで、天井裏は2.0mに。更なる開放感を創出。7/浴室、トイレ、ランドリースペースを一度に設計。浴室の開放感を大幅に向上。8/リビングとキッチン以外の空間、ブルーを基調に外観の印象がアクセント。太陽光発電パネルをGWH搭載し、省エネを実現。



電話をする

TEL 0278-25-9192

公式Web (株) 大竹建設
住所 札幌市中央区南一条西1-1
TEL 0278-25-9192
URL <https://www.daiyakuken.jp/>

